

平成28年度 事業実施報告書

一般社団法人北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	応用生態工学会 第15回北信越現地ワークショップin新潟	事業経緯	継 続	実施体制	協 賛	担当所属	企画部
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

1. 事業目的

本事業は、地域風土として共通要素の多い北信越地域(新潟・富山・石川・福井・長野5県)において、「人と生物の共存」「生物多様性の保全」「健全な生態系の持続」の実現を目指して、行政、研究者、工事施工者などが一堂に会し議論する取り組みである。今回のテーマは「越後平野の生物多様性保全・再生への取組みと今後の課題」とし、人口減少社会へ向かい始めた状況下における生物多様性の保全及び再生の方向性について考えるものである。

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

北信越地域という広域的視点において地域課題に関する情報共有化を図り、北信越地域及び流域全体の連携強化が期待される。河川工学のみならず環境系も含めた研究者・技術者が集い情報交換を行うことで、さまざまな分野における問題意識の共有や人的交流の促進に寄与している。また、地域性や時宜に合ったテーマ設定及びプログラムの検討、それに応じた講師選定を行い、知識・技術の普及、資質の向上に貢献している。

2. 事業実施体制

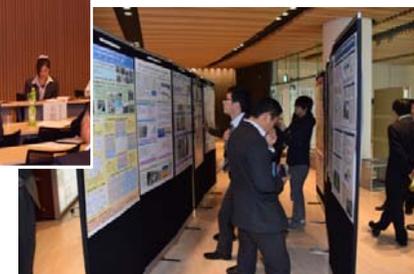
主 催: 応用生態工学会
 協 賛: (一社)北陸地域づくり協会、(一社)新潟県建設業協会、新潟県河川協会、新潟県土地改良事業団体連合会
 後 援: 国土交通省北陸地方整備局、農林水産省北陸農政局、環境省関東地方環境事務所、新潟県、新潟市、新潟日報社、日刊建設通信新聞社、(公財)リバーフロント研究所、日本河川・流域再生ネットワーク、日本ビオトープ協会、(公社)日本技術士会北陸支部、(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部、新潟県土木施工管理技士会、新潟県粗朶業協同組合、NPO法人水環境技術研究会、NPO法人新潟水辺の会、NPO法人信濃川大河津資料館友の会、新潟県ビオトープ管理士会

3. 事業実施概要

■ワークショップ
 日 時: 平成28年10月28日(金) 9:30~17:00
 会 場: 新潟日報メディアシップ「日報ホール」
 プログラム:
 ・基調講演「河道掘削を川の再生に活かす！
 ー河道内陸域環境の分析・評価・予測手法を巡ってー」
 講師: 萱場 祐一(土木研究所水環境研究グループ上席研究員)
 ・一般講演 8題
 講師: 北陸地方整備局河川部、新潟県土木部・農林水産部、新潟市環境部ほか
 ・総合討論
 コーディネーター: 関島 恒夫(新潟大学農学部教授)
 参加者: 約150名

■現地見学会
 日 時: 平成28年10月29日(土) 9:00~17:00
 場 所: 鳥屋野潟~阿賀野川~五十嵐川
 参加者: 約40名

ワークショップ
(講演、総合討論)



ポスター展示



フィールドツアー